

11月26日、「日南町林業祭り」を開催しました

昨年は諸事情により中止となった「日南町林業祭り」を、今年は2年ぶりに開催をすることが出来ました。

森林・林業関係者が集い、現在の日南町の林業の課題について学び・語る午前の部(特別研修会・森林フォーラム)、現在の林業の様子について理解を広めるイベント会場:午後の部の二本立てで行いました。

参加頂いた皆様、企画・設営でご協力頂きました皆様、どうもありがとうございました。



プログラムについて

午前の部:特別研修会

安全作業への取組事例の発表……(株)グリーンシャインより、日頃の安全作業への取組事例について
安全防護ズボンの着用について…日南町森林組合より、平成27年より着用義務となった安全衣について
災害発生時の緊急通報について…江府消防署講師による、災害発生時の緊急通報手順の説明

※林業災害を発生させない為の方法について、また、災害発生時に被害を最小限にいとめる為の方法について講演をいただきました。安全で生産性の高い林業を目指す事は、今後の林業を進めて行くうえでも重要な課題となっています。今後も安全講習は毎年の開催を目指します。(今回の参加者は約90名でした)

午前の部:森林フォーラム(日南町の森林・林業を語る)

「日南町におけるFSC®-J-VERの取組-次世代に伝えていく森林・林業」

- 日南町のFSC®-J-VERの取組への報告…日南町森林組合、日南町農林課より報告
- 意見交換会「日南町の取組と将来について」

※日南町の取組に関する報告では、FSC®森林認証についての報告が行われました。

森林の持つ環境・保全機能に配慮した施業を行うこと、企業活動が労働者や地域社会の利益となること、経済的にも持続可能な生産体制を持っていること…に対する認証であるということです。

FSC®認証の木材を使用することで、消費者も森林保全について、間接的に応援することが出来る仕組みとなっていて、現在、世界的にも推進・普及が進められています。

日南町では平成22年よりFSC®の取得を行っている。また、平成26年に開業となった道の駅においても、FSC®材を使用しているほか、利用者からの寄付型カーボンオフセットの取組も行っているとの事です。

※意見交換会では、ミス日本みどりの女神・みどりの広報大使 飯塚帆南さん、増原聡 日南町長の他、日南町森林組合、(株)オロチ、(株)グリーンシャインなど、森林林業関係の方より現在の取組と将来について意見交換が行われました。特に、若手の林業作業の方の森林に対する思いを聞かせてもらう、貴重な機会となりました。